

音楽と音の本収録

音楽と音の本【2014No.2】(HP 収録)

分類：単行本

著者・編者：須藤貢明・杵鞭広美

書名：音と聴こえ

副題：言語療法と音楽療法のための

発行所：音楽之友社

発行年度：2005年6月

備考：絶版



概要：

第1章 音響では音と音響工学の解説、第2章 聴覚では聴覚の生理と心理について述べられており、目次は以下に示す構成となっています。

I 音響

- 1 音とその伝達
- 2 純音と聴覚
- 3 電子音響機器
- 4 楽器
- 5 音響測定器

II 聴覚

- 6 聴器と聴覚
- 7 両耳聴の効果
- 8 騒音
- 9 楽音の認知

10 言語行動と聴覚

第1章は基礎的な音響の解説ですが、第2章は楽音の認知や言語行動と聴覚の関係など言語療法に音楽療法に携わろうとしている人たちに豊富な参考文献を引用しつつ有益な情報を網羅して提供しています。著者はこれらの療法の専門家で、こういった療法は老人医療や介護、聴覚障害児への教育などで重要な分野となっています。特に、楽音の認知の項や言語行動と聴覚の項では豊富な実験例を交えて解説されており、実証的な研究成果が盛り込まれています。

本書はそういった分野の知識を得ることに留まらず、音響機器と測定器の項や楽音の認知の項では、オーディオを踏み込んで理解しようとする際に有用な情報が得られるものと思われます。